



学校だより

小和田小学校
令和6年度最終号

学校教育目標 「心も体も丈夫な子」「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」

学校経営方針 一人ひとりを大切に、社会力のある人を育み、みんなの笑顔がある学校

校長 高澤 誠

3月に入り暖かい日が多くなり、春を感じるこの頃となりました。

校庭の杏（あんず）の木は桜より一足早く満開となり、薄桃色の花を咲かせております。そこには、小さな小鳥がやってきていました。3月は巣立ちの季節とも言いますが、小和田小学校でも6年生が卒業して少しさみしい日々となっています。



卒業式

3月19日（水）に本校体育館にて「第51回卒業式」が行われました。前夜から雨が降り、当日も雨の日の卒業式となりました。この日、卒業生148名が小和田小学校を巣立っていきました。

今年は、6年生の卒業式実行委員が「どんな卒業式にしたいのか」ということを各クラスで話し合い、その思いをもとに呼びかけ「旅立ちの言葉」の原稿を作りました。卒業式までの練習も卒業式実行委員が中心となり、練習のめあてを伝え行ってきました。子どもたち主体ですばらしい卒業式を創り上げようとする力を身に付けてきました。大変すばらしいことです。

卒業証書授与では、呼名に対して大きな声で返事ができました。私から一人ひとりに卒業証書を手渡しました。凜とした態度や温かさ、力強さのある眼差しがひしひしと感じられました。また、小和田小学校の最高学年としての誇りを胸に、迫力ある呼びかけと歌唱を披露し、たくましい姿を見ることができました。とても感動的な式となりました。

地域そして保護者の皆様には、今日まで温かく見守り育ててくださり、ありがとうございました。

修了式

今年度も3月25日（火）に修了式を迎えることとなりました。大きなランドセルを背負って入学した1年生も今はすっかり学校に慣れ、たくさんことができるようになりました。学習だけでなく、給食当番で配膳を行ったり、教室や廊下を上手に掃除したり、自分が担当する係や当番の仕事を行ったりすることができました。1年間の成長には目を見張るばかりです。4月には新たな1年生が入学してきます。みんな1年ずつ進級し、お兄さんお姉さんとして新しい仲間と優しく接してほしいと願っております。

本日、家庭への知らせと自分ノートが担任から渡されたことと思います。1年間のお子様の成長を振り返り、「できたこと」「できるようになったこと」を褒めていただければと思います。そして、新しい目標をぜひ一緒に考えていただければと思います。

保護者並びに地域の皆様には、この1年間、本校の教育活動にご支援とご協力をいただき本当にありがとうございました。明日より春休みとなりますが、新学期に元気に登校できるようお願いいたします。